



ひので
社協だより
手をつなごう
みんなのボラセン
Let's hold hands together



ひので 社協だより 夏ボラ報告号

平成29年
2017.10
No.126

日の出町社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL.042-597-6187 FAX.042-597-7150 E-mail:vc@hinodeshakyo.jp.org



今年の夏も、「夏!体験ボランティア2017」を実施したところ、39の施設、団体に受け入れていただき、192名の方がボランティア体験をしました。

今年度は、プログラムも豊富で昨年の52から69に増加して、より魅力的なプログラムを提供いただきました。子どもたちの参加だけでなく、大学生、一般の方の参加などで昨年度から大幅に増えて、将来の職場としての経験や、福祉施設への興味など様々な動機があり、ボランティアの輪が広がってきていたのを感じました。各施設のプログラムも利用者さんとの交流ができるような内容で企画していただきやりがいのある内容で参加した方も楽しそうにおなっていました。

この体験をきっかけに、町内の施設、団体では常時ボランティアを募集していますので、引き続きボランティア活動を続けていただきたいと思います。

また、ボランティアを受け入れてくださいました関係機関の方々に、お礼申し上げます。

ありがとうございました。



受け入れ協力をいただいた施設・団体一覧

- | | | | | | |
|-------------|--------------|-----------------------|----------------|-----------------|----------------|
| ● 清快園 | ● 羽生の里 | ● 平井・生涯青春ふれあい総合福祉センター | ● ユートピアサンホーム | ● 日の出幼稚園 | ● 野山で遊ぼう会 |
| ● 新清快園 | ● 日の出紫苑 | ● 大久野健康いきいきセンター | ● ユートピアひまわりホーム | ● 大久野幼稚園 森の教室 | ● 田んぼの会 |
| ● ひのでホーム | ● 第3サンシャインビル | ● 大久野老人福祉センター | ● さくらぎ保育園 | ● 日の出ヶ丘病院 | ● あきる野南米音楽愛好会 |
| ● サンライズ 鉄心坊 | ● 幸神さくら | ● 日の出福祉園 | ● さくらぎこばん | ● あかいろうそく | ● はればれ竹クラブ |
| ● 栄光の杜 | ● 日の出さくら | ● 山の子の家 | ● 宝光保育園 | ● おもちゃ病院ひので | ● とうきょう林業サポート隊 |
| ● 藤香苑 | ● 本宿老人福祉センター | ● 日の出舎 | ● 大正保育園 | ● お茶に親しむ会 | ● 第2自治会 |
| | | ● 日の出太陽の家 | ● 大久野保育園 | ● 声のボランティア セキレイ | ● 社協登録ボランティア |



第2自治会「よってけよ～」に高校生が来てくれました!

緊いボ
張うラン
こととティ
ア初日と
持つもの3名!



溶あみも作り
けつんらり
込とない方
んいでなを
うわが教
えてい間いわ
いました。



昔の平井や遊びなど、人生の先輩
から色々なことを教えてもらいました。
実際に体験することで気づくことがとても多く、一歩勇気を
出して踏み出したことで知らない世界を知ることができました。



最初は何を話そうか悩んだけど、
折紙を通して話すことができました。
良い経験ができたので、
また色々なボランティアに参加したいと思います。



初めてやったことも多く慣れて
いないので不安でした。でも、コ
ミュニケーションを取りながら話
を聞くことができて、とても良い
経験でした。帰って家族とも話を
しました。

福祉協力員 杉本リーダーより

初めての試みでしたが、皆さんのお楽しそうな笑顔や笑い声が聞けて、参加者からも「楽しかった」「来てくれて良かった」と声をいただきました。特に地元の方が来てくれたので、昔話に花を咲かせていたようです。若い方もどんどん自治会活動に参加してくれると良いですね。

社協より

夏体験ボランティアを快く受け入れてくださった福祉協力員さんははじめ参加者の皆さま、ご協力ありがとうございました。そして高校生ボランティア3名の方々お疲れさまでした!新しい体験、素敵なお出会い、発見!この夏たくさん思い出ができたと思いました。これをきっかけに日の出町や地域の活動に興味を持つてもらえた嬉しいです。

絵手紙教室



絵手紙ボランティアの田中さんによる「絵手紙教室」は午前中が「大切な人に絵手紙を作つて送つてみよう」といった親子で参加のプログラム。

午後は「絵手紙を通じてボランティア活動につなげよう」と題して絵手紙ボランティアを手伝つてもらえる方を増やすプログラムとして実施。早速午後のプログラムに参加してくれた方がボランティア活動に参加してくれることになりました。



第3サンシャインビラ喫茶ボラ



第3サンシャインビラの喫茶に参加した莉央ちゃんはこの喫茶が楽しみと毎年参加してくれています。

利用者さんも子どもたちが可愛いとお話も弾んで手を握り喜んでいました。

月一回の喫茶に演奏にくる山口夫妻はサックス演奏で夏ボラ参加の子どもから利用者さんまで喜ばせ、ハンカチを振つてアンコール!「美味しいケーキとコーヒーと素敵なサックスで本当に嬉しい」と喜んでいました。

施設間交流 高齢者施設と幼稚園が交流

高齢者施設の第3サンシャインビラと子どもたちで賑わう日の出幼稚園。近くにあるのに交流はありませんでしたが、5月にイオンモール日の出にて日の出町の複数の施設が集まっておこなつたハートワークフェアをきっかけに、「お互いに交流をしてみませんか」と話し合つて、日の出幼稚園の園児が第3サンシャインビラに訪問し、歌や踊りを披露しました。

幼稚園から施設までは、幼稚園の職員さんとボランティアさんが道中を見守り、施設では子どもたちを一目見たいと多くの入居者が集まり、普段は聞くことのない子どもたちの可愛い歌声や踊りを見て喜んでいました。

このような施設間交流をやってみたいとお考えの施設はボランティアセンターまでお問合せください。

施設の利用者さんから

「可愛かった」「幼稚園児の歌や踊りを観て、涙が止まらなかつた」「自分のひ孫と重なつた」「子どもたちから元気をもらつた」「子どもたちの歌や踊りを観るのが一番いい」という喜びの声が沢山聞かれました。園児が帰つた後も、園児の話をすればまた涙を流し、沢山の笑顔が見られました。



お茶に親しむ会「茶道ボランティア」



夏ボラの中でも、毎年参加者が非常に多い「茶道ボランティア」。お茶に親しむ会の皆さん指導により、全3日間で茶道の基本を身に着けて、施設等でのお茶だしなどのボランティアにつなげるプログラムです。

今年も、3回のプログラム合わせて90名の方が参加して、「茶道ボランティア」になるための基本を学びました。今後、施設でのお茶のボランティアに子ども達も参加してくれると施設の利用者さんも喜んでくれることでしょう。

夏ボラを通じて 4名のママさんが 入会しました!

金子さん(写真中央)

夏ボラに子どもが申し込みをして、一緒に体験したことで入会。今年で3年目になります。子どもと一緒に活動もできて嬉しい。着物も会に入って自分で着ることができるようになりました。



今まで社協についても知らなかつたし、福祉施設や、障がい者施設などに行くことも無かつたのですが、先生方の指導のお陰で貴重な体験ができ、充実した活動ができます。子どもが居なかつたらこんな経験はできていなかつたと娘にも感謝しています。まだまだ勉強中ですが貴重な体験ができます。

日の出太陽の家 野菜の収穫



「ナスにはトゲがあるって知らなかつた!」日の出太陽の家の利用者さんと一緒に畠仕事をおこなう、夏ボラ参加の子ども3人。

太陽の家では、昨年夏から利用者さんを中心に畠の作業を開始し、利用者さんの食事や、福祉施設に協力していただき無農薬の野菜を販売しています。

ボランティア募集!!

太陽の家では畠作業の草むしりなどを手伝ってくれる方を募集しています。

太陽の家:

597-2811 担当:久保田



企業の皆さん
「社会貢献」
しませんか?

例えば
・施設の製品をプレゼント用に
・企業の職員の休憩時のおやつに
・施設のお土産コーナーで販売協力 など
施設の製品を食べて・買って社会貢献してみませんか?

問合せ ボランティアセンター ☎597-6187

おもちゃ病院「夏休み親子工作教室」

おもちゃ病院ひでのが実施した、親子工作教室。今年はアクリルパイプを使った音階を楽しむ「ファイフ」の工作を、6家族9名の子どもが参加しました。おもちゃ病院の工作教室は、買い替えが主流になりつつある現代において、「直して使う」といった物を大切にする心を育む教育として、保護者の方から非常に人気で、親子で熱心に「初めてのハンダ付け」などおもちゃ病院のドクターの指導の下で工作を楽しみました。



おもちゃ病院ひのでは2006年7月に設立し、毎月第3土曜日におもちゃの無料修理をしているボランティア団体です。

平成25年度からは町立図書館のエントランスで活動しています。おもちゃの修理を通して子ども達に「物を大切にする心」を育み、また会員自身の「活力の向上」を図りながら活動しています。

「おもちゃ病院ひので」の趣旨に賛同していただける方と一緒に、おもちゃ修理のボランティアをしませんか？

問合せ
おもちゃ病院ひので 渡辺

☎ 597-2562



子どもたちの遊び場を一緒につくっていきませんか？ ～大久野遊びの森いちにち冒険遊び場～

プレーパークや冒険遊び場といった言葉をご存知ですか？

子どもの遊び場で、既成の遊具や「○○禁止」などのルールがあるような公園と違い、一見無秩序のように見えて、子どもたちが想像力で工夫して、遊びを作り出すことのできる遊び場がプレーパークと呼ばれ、近年各地で増えてきています。子どもは年齢によって遊び場が変わってきて、特に男の子などは活発になって少し危険を伴うことでもやってみたくなるのが子どもです。冒険遊び場は、そういう冒険心をそそる、少し危険で、遊び方も自分で考え、自分で作り出すことができる場所が、冒険遊び場です。

大人の人は、少し自分の子どもの頃を思い出してください。野山を駆け回り、木に登り、親に内緒の秘密基地をつくったりとした思い出のある方も多いと思います。現在はそんな遊びはなかなか体験できません。

「大久野遊びの森いちにち冒険遊び場」は、そんな子どもの遊び心を刺激し、可能性、創造性を膨らます場所となっています。現在、野山で遊ぼう会が毎月2回、月の最後の土曜日と、その前の水曜日に、大久野遊びの森で「いちにち冒険遊び場」をおこない、子どもたちのサポートをしています。

今回、神奈川県の和光大学のサークルが、この冒険遊び場の整備に、ボランティアとして協力してくれました。

若い大学生でも、こんな冒険遊び場などの存在を知らなかつたりと、まだまだ一般的になつていなかかもしれません、是非ご興味のある方は、見守りだけでなく、童心に帰つて一緒に遊び、活動を一緒に支えてくれるボランティアになってくれませんか？



問合せ

ボランティアセンター ☎ 597-6187
野山で遊ぼう会
✉ mon_chans-noyama@yahoo.co.jp

月に1度、場の整備(草刈りや遊具のメンテナンスなど)やミーティングも行っています。

あきる野南米音楽愛好会

少し懐かしいメロディーと、ラテンの軽快なリズム。南米の民族衣装で観る人聞く人を楽しませてくれるのは、「あきる野南米音楽愛好会」の皆さん。今回は、夏体験ボランティアのプログラムとして高齢者施設(栄光の杜)のステージで夏ボラ参加の子ども2名が簡単な楽器と一緒に演奏し、南米音楽を施設の利用者さんと一緒に楽しみました。

音楽に合わせて、マラカスなどの楽器を鳴らし、利用者さんも、音楽に合わせて、歌つたり、手を叩いたり、楽しそうでした。

参加した二人は、「最初は、緊張したけれど、楽しかった」と感想を話してくれました。

終わった後、楽しかったよ、また来てねと言われ「はい」と嬉しそうに答え、握手を交わしていました。

南米音楽愛好会の方々のステージは、軽快なトークと陽気なリズムで、聞いている方もいつの間にか体が動いてしまい、「聞いて、動いて、笑って」ボラセンお勧めの団体です！

施設団体で演奏をお願いしたい場合は、ボランティアセンターまで問合せください。



栄光の杜「肩たたき♪」

今まで在りそうで無かった「肩たたきボランティア」



多くの皆さんからリクエストを
「次は私もお願いね」と
いただき、肩をトントン

利用者さんの笑顔が溢れています。

「栄光の杜の肩たたきは、ほぐすのは肩こりではなく、心と体の緊張をほぐし、和やかな雰囲気をつくることが目的です。」と話してくれた栄光の杜 神田さん

肩たたきをするボランティアさんも、「力加減が難しく実際にやってみてよい経験になった。」と話してくれました。

障がい理解講演会

精神保健福祉について理解を深める講演会

すべての子どもたちの笑顔で輝く未来のために

地域で障がいのあるこどもたちを理解するために

障がいに対する知識と理解を深めませんか?

一緒に見て、聞いて、感じて劇形式の

理解啓発講演会をおこないます。

日時 10/6(金)13:30~15:30

場所 日の出町役場3階第1・2会議室

講演 NPO法人レインボー

定員 80名(先着順)

参加費 無料

申込 電話及び窓口
ホームページからもお申込できます

問合せ
ボランティアセンター

☎597-6187

問合せの際は「精神保健福祉講演会の件」とお伝えください。



お子様同伴の
参加もOKです。
子どもは子ども!
2時間はさすがに厳しい時も…
そんな時は“お互いさま”的心も
大切にしつつ、
ご配慮をお願いします。
※保育ではありません



片腕のギタリスト湯上輝彦 トーク&ライブ「勇気と希望」

「片腕でも伝えられる事がある!」

脳出血により倒れ半身麻痺となつても、片腕のギタリストとして新しいプレイスタイルを確立し各種メディアでも取り上げられている湯上輝彦さん。周囲の人に支えられ人はここまで頑張れる。困難に屈せず、頑張る姿に「勇気と希望」を与えてくれる湯上さんのギター演奏とトークを聴きに来ませんか?

日時 11/3(金)18:30~20:00

場所 イオンモール日の出専門店街1階メインコート

主催 社会福祉法人 ほうえい会 栄光の杜



申し込み
不要



“心を育てる”読み聞かせって大切!!

7月29日(土)子育て支援講演会として、声優・山口由里子氏による講演会をおこないました。テーマは「～子どものためにできること～」と題し、山口さんの幼少期の思い出から自身の子育てやお仕事、読み聞かせボランティアの経験を通して“読み聞かせの大切さ”をお話ししていただきました。子どもにとっては、親の愛情が一番。大人になって忘れてしまった子どもの頃の純粋な気持ちや両親が愛情を持って接してくれていたこと、子どもを持つ親になったからこそわかる親の優しさを再確認できる機会となり、また子どもにとってステキなお母さんになりたい!と思える貴重な時間となりました。後半の読み聞かせでは、さすがプロの方!!一緒に来ていた子どもたちも前のめりになりながら山口さんが読む本の世界に吸い込まれるように聞き入っていました。

社会福祉協議会では、子育て支援として講演会やサロン、子育てボランティアの育成をおこなっています。今回の講演会でも、子育てボランティアさんとの協力で保育スペースを設置しました。今後も気軽ににお子さんと一緒にご参加ください!



大人も子どもも
ワクワクした
読み聞かせ!



ボランティアさんと一緒に♪
ママも見えるところで安心

日の出町社会福祉協議会 メールマガジン メールで情報Get!

社協メールマガジンとは

イベント情報やボランティア情報など、日の出町での生活がもっと楽しくなる情報が盛りだくさん!さらに、個人ボランティア登録をしてボランティア活動をすれば行政ポイントGETのチャンスがいっぱい!!



携帯電話・スマートフォンからの
お申込は
バーコードリーダー付きの
携帯電話で「QRコード」を
読み取り、アクセスして
メールを送信してください。



メールアドレスの変更・配信停止について
「社協メールマガジン」に登録済みの方で、配信先メールアドレスの変更／配信停止を希望される場合は、社協ホームページ>ボランティアセンター>メール登録からページ下段「社協メールマガジン解除」から手続きください。
<https://goo.gl/nx7qna>



問い合わせ 日の出町社会福祉協議会
ボランティアセンター

☎597-6187